



社会福祉法人

## 香川いのちの電話

通  
信

第65号

相談電話

みみをかたむけなやみゼロ

087-833-7830

FAX相談

むつんでいちばんしみじみ

087-861-4343

(24時間年中無休)



瀬戸大橋与島主塔より 写真提供 宮武則明

## 児童虐待

NPO法人子どもの虐待防止ネットワーク・かがわ

橋本 美香

香川いのちの電話相談員養成講座で児童虐待の話をしています。不思議に思われる方もあるかもしれませんが、児童虐待は子どもだけの問題ではないのです。

平成24年度の全国の児童相談所で受けた児童虐待相談件数は66807件です。統計をとるようになってから増加の一途をたどっています。これはあくまでも相談件数であり実数はわかりません。そして、児童相談所が対応した子どもたちの約1割が要保護児童、つまり家庭へ返すことが出来ない子どもたちです。

児童虐待防止法では、身体的虐待、心理的虐待、性的虐待、ネグレクト(心身の成長に必要な世話をしない)の四つのタイプに分類されています。叩かれたり、蹴られたり、火傷を負わされたり、“ダメな子”“要らない子”“生まれてこなければ良かったのに”と言われたり、成長に必要な身の回りの世話をしてもらえなかったり、性的な被害を受けたりした子どもは心身に傷を負います。酷い虐待を受けた体験は、時によって癒されることはありません。深刻な虐待を受けて、人間としての基盤をもらえなかった子どもたちには困難な人生

が待ち受けていることが多いのです。子ども自身は全く悪くないにもかかわらず、自分を責めたり、自己評価が低かったりするのです。乳幼児期にほどよい世話をされることによって段々と感情をコントロールする力がついてくるのですが、いつ痛い目に遭うかわからない状況で緊張して過ごしたり、ほったらかしにされると幼い頃から感情を抑え込みすぎてコントロールする力が育ちません。そして、本来ならば絶対的な味方であるはずの親から虐待を受けると、他人を信じる事が出来なくなったり、対人関係が苦手で不安定になるのです。子どもが育つために必要な、根っこが張れる場所、信頼できる人間に包まれ、愛され、安心できる場所がなかったのです。

虐待を受けたということは、なかなか話せません。しかし、何かをきっかけに苦しい感情とともによみがえり、聞いてもらいたいと思うこともあるでしょう。その内容の重さに耳を塞ぎたくなるかもしれませんが、たいへんな勇気で話してくれる方があったなら受け止めていただきたいと思うのです。

# 平成25年次香川いのちの電話受信・相談状況

(2013年1月1日～2013年12月31日)

相談総件数………10,910件 (男性5,597件、女性5,313件)  
 自殺を訴えた相談件数…1,351件 (男性617件、女性734件)

受信総件数………14,590件 (無言で切れた件含む)  
 着信 (話中) 件数………144,439件 (受信したが話中で繋がらなかった件)

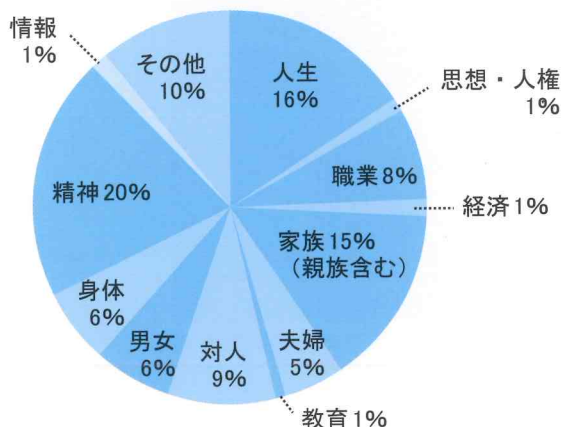
開局からの電話受信・相談状況  
 (1984年10月6日～2013年12月31日)

受信総件数…406,811件  
 相談総件数…291,130件

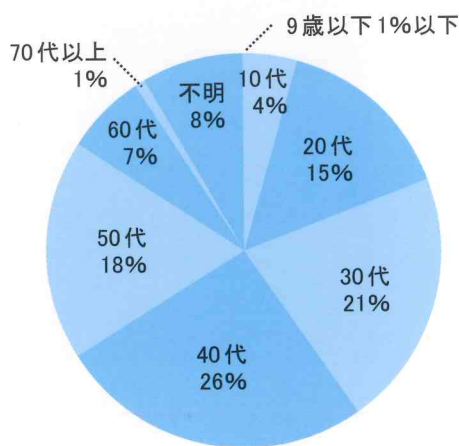
自殺予防いのちの電話 相談総件数………735件 (男性380件、女性355件)  
 (毎月10日、朝8時から翌8時までの24時間フリーダイヤル)

## ●香川いのちの電話受信状況 相談総件数…10,910件 (男性5,597件 女性5,313件)

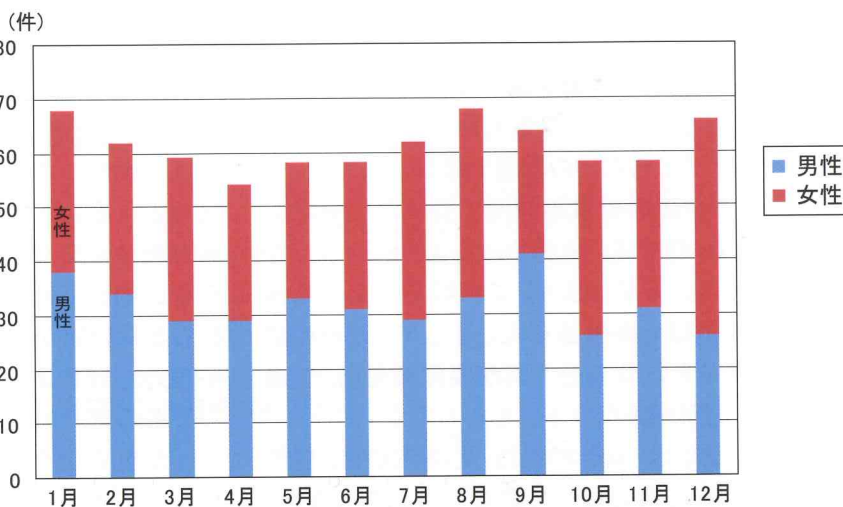
【内容別相談件数】



【年代別別相談件数】



【月別自殺志向相談件数】



【年度別相談件数】

	S59	S60	S61	S62	S63	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10
男性	1,347	3,510	3,920	3,757	4,538	5,594	5,525	5,543	5,811	5,953	6,572	7,003	7,578	8,297	8,450
女性	1,314	2,583	2,527	2,010	2,802	2,585	2,621	2,706	3,783	3,446	3,666	3,679	4,477	4,542	4,550
合計	2,611	6,093	6,447	5,767	7,340	8,179	8,146	8,249	9,594	9,399	10,238	10,682	12,055	12,839	13,000

	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	累計
男性	7,823	7,344	6,122	6,062	6,484	6,365	6,302	6,578	6,122	5,544	4,678	5,841	6,141	5,321	5,597	175,722
女性	4,126	4,526	4,573	4,717	4,304	4,140	4,470	4,411	4,269	4,188	3,752	4,834	5,423	5,071	5,313	115,408
合計	11,949	11,870	10,695	10,779	10,788	10,505	10,772	10,989	10,391	9,732	8,430	10,675	11,564	10,392	10,910	291,130

# 支援者を訪ねて

21

東洋ローアキリスト伝道教会  
高松伝道所 岡崎 新一 氏



—香川いのちの電話にご支援いただき有難うございます。いのちの電話との関わりはどういうことからでしょうか。

手話の会「あじさい」で後援会員と出会い、いのちの電話の事を知りました。電話相談に関わることは無理なので、寄付をすることで少しでも貢献したいと思い寄付をすることとしました。

—いのちの電話の活動等について、どんなお考えをお持ちでしょうか。

年間の自殺者数が3万人を超えて推移していたが、昨年3万人を下回ったときいています。もっと、自殺者・自殺未遂者が減ってくれることを望んでいます。

自殺者のイメージとしては、高知県の足摺岬・福井県の東尋坊・和歌山県の三段壁といった自殺の名所がある場所にいのちの電話が存在すると思っていました。これまで香川にいのちの電話があ

るとは考えもしなかったです。

—毎月10日は自殺予防いのちの電話といって8時から翌日8時まで24時間無料で電話を掛けられるフリーダイヤルをご存じですか。

無料のフリーダイヤルが毎月10日に行われ、自殺念慮のある人を対象とした支援をしていることは評価できますが、今後、将来的にFAX相談や、メール相談も無料で毎月行ってもらえれば、電話をかけることのできない私達に対しても支援が充実してくると思うので国に働きかけたいと思います。

—私たちもさらに積極的にPRに努力していきたいと思います。香川いのちの電話は今年で30年になります。

30年は凄いですね。相談員の平均年齢をお聞きして、相談員養成講座に応募してくる受講生がもう少し若い人が応募してきて欲しいですね。そうすることで、今後の香川いのちの電話がもっと充実していくと思います。また、事務局としても頑張っていて募集をかけて相談員の充実を図ってほしいですね。

—有難うございました。これからも頑張ってくださいと思っています。

22

高松信用金庫総務部次長  
石田 充伸 氏



—香川いのちの電話にご支援いただき有難うございます。いのちの電話との関わりはどういうことからでしょうか。

香川いのちの電話については後援会会員から話を聞ききまして、支援をすることとなりました。

高松信用金庫は、「われわれは、郷土のすべての企業に繁栄を、すべての家庭に幸福を、もたらすために奉仕する」といった経営理念のもと、地域密着型で地元中心にサービスを展開しています。企業CSR(企業貢献)として、地域と密接な関係を構築するため河川の掃除とか地域のお祭りへの参加等を通して地元の人々と関わっています。

—自殺者が年間3万人を下まわりました。香川県は24年度では自殺した人が172人でした。全国比較すると最後から2番目の46位になります。このことについて、どう思われますか。

香川県でも数多くの方々が命を落としていること。特に、20代30代の世代の方々の自殺者が増えている話を聞くと意外に多いと感じました。同世代の子供を持つ親として心が痛みました。また、自分が自殺遺族だとしたら一生抱え込むことになると思います。自殺者が身近にいるとその周りのショックも大きいと思います。

—香川いのちの電話に対して何か望まれることはありますか。

非常に大切な取り組みだと思っています。まだまだいのちの電話の事を知らないと思うので、一人一人が又小さいグループから地道にPRをして広く皆さんに香川いのちの電話の存在を知ってもらう必要があると思います。

# § ～ご芳志に心から感謝します～ §

平成25年4月～平成26年3月

## 団 体

アティーモ・オガワ  
 延長寺  
 大野内科  
 小川・絆  
 香川銀行  
 カトリック桜町教会  
 カトリックスペイン外国宣教会  
 兼子  
 木村内科  
 坂出回生病院  
 三和電業株式会社  
 しげなり内科医院  
 ショック環境ビジネス(株)  
 菅原眼科

生活協同組合  
 高松市医師会  
 高松信用金庫  
 高松中央ロータリークラブ  
 たつや耳鼻科石田達也  
 翼医院小川翼  
 津和商事  
 とみおか内科クリニック  
 日本キリスト教団高松教会  
 ビクター祈り岩歌謡教室  
 森岡皮膚科  
 八幡みやけ内科医院  
 (有)ユービル企画

## リサイクル協力企業・団体

NPOあじさいの会  
 内山治療院  
 大高酵素  
 かすが市場  
 カトリック桜町教会  
 こじまクリニック  
 小島食器  
 桜町聖母幼稚園  
 四国通建KKネットワーク部  
 自販機北山  
 (株)シフトエンタープライズ  
 (株)京セラミタ  
 高松信用金庫一の宮支店  
 とみおか内科クリニック  
 どんぐりころころ(農村レストラン)  
 ハードテック

パラマウントケアサービス  
 ひまわり(多機能ホーム)  
 平木店 キリン  
 平木店 天狗  
 平木店 とんぼ  
 フォルティス菊池  
 ブックス三条  
 ベット&マットレス  
 NPOまごころ丸亀  
 まついし接骨院  
 真鍋医院  
 ミタニ藤田病院  
 (株)緑建  
 牟礼地区民生委員  
 NPO屋島やすらぎ  
 わき外科クリニック

## 個 人

青峰 定子	岡田 トシ	桑崎 隆敏	新開 尚子	中原 君子	藤原 光子	宮武 宏後
赤松 君代	岡本久美子	小出 容子	新土百百子	中原 静雄	二川 幹生	宮武 則明
網 千代美	小川 直美	香西恵利子	常慶 守助	中村 和代	古澤 光子	宮脇 行成
石川久美子	乙武由美子	小島 克己	高木 春美	長尾 真弓	細谷 富子	村石眞智子
石本 恭子	小畑 年子	近藤小夜子	高橋 道也	長野 啓子	本田真知子	村川 明美
出野 雅美	梶 正治	济中 佳子	高島 優	南雲 正義	真柴 禮子	室崎 若子
稲毛 清和	梶 由美	斉藤 順子	滝田 紀子	西井 弘生	増井 武彦	安岡恵美子
稲田 恵子	金沢 康男	斉藤美智子	田島 義子	西野 信子	増田 芳子	保井 正明
井上 泰好	亀山 玲子	三枝 浩	多田羅淑子	橋本 美香	松崎ミツ子	矢田 昌子
井上ヒロミ	河崎 敦子	坂井 厚子	多田美佐江	蓮井 孝夫	松村 俊典	矢野 千春
今滝 則男	川本 親	酒井 恵子	田中 茂	畠山 恭子	松田美枝子	矢野坂春子
岩部 昭	カンバラ・	酒井 良太	田中 暉彦	馬場久美子	松尾ミキ子	山川 明德
上野 裕子	デシデリオ	サトウミヨコ	谷本 智子	板東よしえ	松本 直子	山本 泰江
内田 三枝	北尾登史郎	佐野 恵	玉川 蓮恵	日比野玲子	松本 由子	吉村 崇彦
浦井 栄子	北原 岳史	島津 昌代	田羅間力トリ	廣瀬 洋子	松本ミツコ	和住富士子
浦野 秀男	木下 千可	嶋田つぐみ	千代 姿子	尾藤 栄子	真鍋 宣子	和納 春美
濱野 瞭子	木村 幸二	清水 昭	筒井 建策	福本みゆき	真鍋加津子	
大石 直美	久保のり子	清水 久男	土居 忠行	藤井富美子	眞鍋 夏海	※敬称を省略 しています
大賀 章子	窪田 啓子	下田 晴美	土居 洋子	藤川 澄子	丸尾 文子	
大須賀 誠	鞍井 孝	白井 愛	中越 恵美	藤川美知子	水川さおり	
大林ミサエ	黒河内美鈴	白川 早苗	中西 貢	藤野 典保	三谷 清子	

## 「いのちの電話」はあなたのご支援を必要としています

いのちの電話の活動は、多くの善意あるボランティアの無償の奉仕によって支えられています。眠らぬダイヤルの施設維持費、相談員研修費、広報活動など、年間1千万円の資金が必要となっています。ボランティア活動である「いのちの電話」は、それを支える財政的基盤は大半が市民の、あるいは企業や諸団体からの寄付で支えられています。ひとりでも多くの方に資金ボランティアとして関わってくださいますよう、お願い申し上げます。

### 【後援会費】

- ・ 個人会費……年頭①2万円 ②1万円 ③5千円 ④2千円
- ・ 団体会員……年頭①10万円 ②5万円 ③3万円 ④1万円

【寄付金】 金額はご随意です。クリスマス、歳末など折にふれてご協力下さい。

＜振込先＞

社会福祉法人香川いのちの電話協会  
 理事長 大須賀 誠

《お振込みは下記のいずれかをご利用下さい》

- ・ 香川銀行本店(普) 1389129
- ・ 高松信用金庫本店営業部(普) 4821464
- ・ 百十四銀行本店(普) 1473589
- ・ 郵便振替1600-5-9348

### 宮武則明プロフィール (2006.6より写真提供者)

高松市円座町在住。元讃岐写真作家の会所属。現在「ギャラリーMON」(朝日町)において定期的に作品展を行っている。写真集「讃岐の町並」讃岐写真作家の会著ほか9冊発刊。「香川の歳時記365日」四国新聞に写真提供。現在も活躍中。

発行所 社会福祉法人 香川いのちの電話協会  
 〒760-8691 高松市中央郵便局 私書箱 152号  
 事務局 電話 (087) 861-7065  
 発行人 大須賀 誠 編集 広報委員会